

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 子育て 施策番号 3-1 局・課名： 子ども青少年局 子ども育成課

事業名	妊産婦・乳児一般健康診査事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額
			757,012	874,784	894,330
事業概要	【目的】 母体と胎児、乳児の健康の保持及び増進を図ることを目的に、健康診査にかかる経済的負担を軽減し、安心して妊娠・出産、子育てできる環境を確立する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)
			H ～ H		
	主要要求内容		(単位:千円)		
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
	妊婦健康診査委託料	716,371	675,833	@118,880×5,685人(府内受診者)	
	産婦健康診査委託料	31,950	62,000	@5,000×延12,400人(前期・後期各1回)	
	乳児一般健康診査委託料	78,665	78,760	@6,367×延12,370人(前期・後期各1回)	
	その他委託料	4,925	26,816	新生児聴覚検査、人材派遣、健診結果等点検	
	妊婦健康診査助成(扶助費)	27,500	25,916	@118,880×218人(府外等受診者)	
	産婦健康診査助成(扶助費)	2,500	6,000	@5,000×600人×2回(府外等受診者)	
	その他扶助費	1,902	5,831	乳児一般健康診査、新生児聴覚検査府外等府外受診	
	需用費(消耗品費、印刷製本費)	2,134	2,673	決定通知ラベル、受診票綴り印刷	
	役務費(通信運搬費等)	7,251	8,477	費用助成決定通知、健診請求事務手数料	
	その他	1,586	2,024		
			合計	874,784	894,330
スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～29年度)】 《妊婦健診》昭和48年事業開始、公費負担1回 平成9年超音波検査追加 平成18年度1回→2回 平成20年度2回→5回 平成21年度5回→14回、大阪府外での健診費用助成開始 平成24年度国が例示する標準的な検査項目をすべて公費負担 《乳児健診》昭和49年事業開始、前期健診 平成6年後期健診追加《産婦健診》平成29年度事業開始		【30年度】 新生児聴覚検査を新たに実施する。		【今後予定(31年度～)】 国や他市の動向を注視しながら、継続実施。	
その他 特記事項					
みんなの審査会対象外 関連事業： 関連事業： 乳幼児健康診査事業					

整理番号： 14 - 1 - 0040